

## ビジネスアイデアの概要

閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSA)は**心筋梗塞**や**脳梗塞**と密接に関係しているが、早期診断・治療により合併症の発症確率は大幅に下がる。また、日本におけるSAS患者数は**800万人以上**とされているが実際に治療下にあるのは**わずか100万人**にとどまっている。この低さの一因として、睡眠専門医療機関不足や検査の煩雑さが挙げられる。

我々が開発する画像認識AIは、患者の文字情報・顔面の画像データを統合し、OSA発症リスクを判定する。これまで1晩中生体データを取得しなければならなかった睡眠検査を、**日中に1分で完遂させる**。

## ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ・顔面の画像データベース作成(目標登録症例300例 初期目標120例)
- ・プロトタイプ作成および有効性の検証
- ・医療機器認定を踏まえたプロダクトデザイン
- ・ビジネスモデルの構築
- ・知財戦略及び導出企業の調査、選定

## 事業化の見通し

- ・所属クリニック内で目標登録症例数をクリアしており、現時点で感度・特異度ともに80%以上の精度で**重症OSAの判定が可能**になっている。
- ・上記結果を踏まえ、健康保険組合と500名規模の**有償PoC実施が決定**している。
- ・OSAは**無症状かつ肥満を伴わない**ケースも多く、労働者集団に対する大規模調査にも適している。  
**Insurance Tech**領域など、本技術を用いて医療・ヘルスケア領域外への進出を想定している。

## 事業者情報

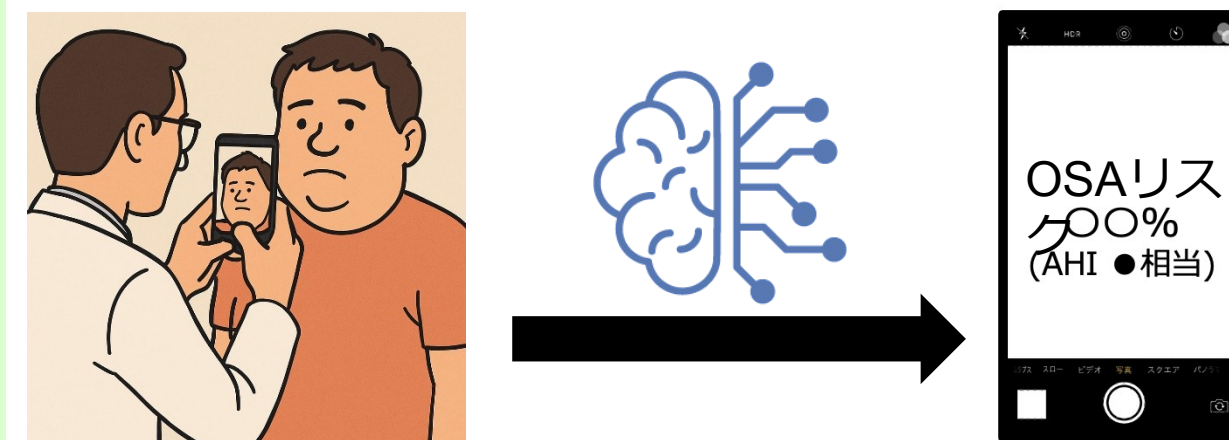
小野容岳 (おの よしたか)

日本睡眠学会認定医療機  
横浜呼吸器クリニック 副院長  
株式会社ノクター CEO

医師・博士(医学)  
睡眠専門医



## ビジネスアイデア概要図等



患者の顔面等の写真を撮影し  
AIによりOSA発症リスクを1分で判定する。